



介護保険料改定!!値上げ・値下げ?議論尽くされたのか!?

介護保険料の改定内容(新旧比較・65歳以上・年額)

保険料段階	対象	旧保険料 (H18~20年)	新保険料 (H21~23年)
第1段階	生活保護受給者 老齢福祉年金受給者で、本人及び世帯全員が住民税非課税の人	23,550	24,300(24,750)
第2段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、 前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	23,550	24,300(24,750)
第3段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、第2段階以外の人	35,325	36,450(37,125)
特例第4段階	本人が住民税非課税(世帯に課税者がいる)で、 前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	47,100	42,768(43,560)
第4段階 (基準額)	本人が住民税非課税(世帯に課税者がいる)で、 特例第4段階以外の人		48,600(49,500)
第5段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得が125万円以下の人	58,875	54,918(55,935)
第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得が125万円を超え 200万円未満の人		60,750(61,875)
第7段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得が200万円~ 400万円未満の人	70,650	72,900(74,250)
第8段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得が400万円~ 600万円未満の人	82,425	85,050(86,625)
第9段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得が600万円以上の人		97,200(99,000)

※()の数値は介護報酬改定に伴う保険料の上昇を抑制する交付金による軽減がなかった場合の保険料額になります。

■ 3年に1度の改定

川口市介護保険運営協議会(今年度5回実施)で、介護保険料改定が承認され、保険料の改定が予定されています(個々の保険料段階は7月に決定)。

介護保険法では、3年ごとに介護保険事業計画(3年を1期とする)の策定が義務付けられており、この計画に基づき、介護保険料が設定されることになっています。

※川口市では高齢者福祉計画・介護保険事業計画に該当。

■ 保険料改定の考え方

川口市は保険料改定として負担軽減と負担能力の考え方を示しました。そして市民が支払った介護保険料等の剰余金を積み立ててきた基金(約12億円)から10億円を取り崩すことで、値上げ幅を抑制したと説明しています。

□ 現在の保険料率が第4段階に属する者のうち、年金収入と所得金額の合計が80万円以下の者の負担軽減を定める。

□ 現在の保険料率が第5段階以上の段階に属する者の負担能力に応じ、よりきめ細やかな段階設定を行うもの。

■ 改定に関する審議は十分?・不十分?

市民に公開されている議事録等で保険料改定に関する審議状況を確認したところ、実質的な議論は他の議題も含めて1時間15分のみになっていました(昨年11月21日)。また、今年度最後の第5回審議会では二人の委員から次の意見が出されるのみでした。

□ 経済状況から値上げ・値上げ幅への否定的な意見

□ 基金取崩しによって値上げ幅を小さくしたために次回改定時の大幅な値上げの可能性を指摘する意見
結果として川口市の改定案がそのまま承認されました。

■ 今後の川口市の介護保険事業

保険料の設定や保険料の未払い(普通徴収で昨年度4,897人)への対応も含め、今後の川口市の介護保険事業に関する徹底的な議論を実施しなければ、保険料を負担している市民・介護保険の適用を受けている市民、それぞれの理解や納得は得られないと考えます。

■ 編集後記

当紙面の関連資料は、以下のブログ(2009年2月28日付)で公開しております(『ふじたみつぐ』で検索)。

<http://m-fujita.cocolog-nifty.com/>

※ 本人とボランティアによる手配りでお届けしています。

※ ボランティアの方を募集中。ご連絡お待ちしております。

ふじた みつぐ ■ 経歴等 ■

昭和45年6月生まれ・38歳/川口市飯塚在住、飯仲小学校/西中学校/県立蕨高校/埼玉大学教育学部を卒業。事務機器メーカー元社員。川口市の政務調査費に関する問題等への取り組みを通じて急遽、平成19年4月の川口市議会選挙へ立候補。政党・各種団体からの支援を受けず、候補者名を連呼しない選挙カーを自ら運転。選挙活動期間の1週間のみで715票を獲得。残念ながら落選。その後、選挙の公費負担の問題等に取組む。

■ 発行・連絡先 ■

フルマークス/〒332-0023 川口市飯塚1-4-32-A202
電話(ファクス共用) 048-437-0924